

CTP依存性リボフラビンキナーゼ

Cat. No. EXWM-2991

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この古細菌の酵素は、EC 2.7.1.26、リボフラビンキナーゼとは異なり、CTPをドナー核酸として使用します。UTPはATPやGTPではなくリン酸ドナーとしても機能しますが、CTPに比べて少なくとも1桁以上効率が低いです。

別名 メタノカロドコッカス・ジャンスキイ Mj0056; Mj0056

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.1.161

反応 CTP + リボフラビン = CDP + FMN

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間の保存には+4 °Cで保管してください。長期間の保存には-20 °C~-80 °Cで保管してください。